

社会福祉法人 長幼会

令和7年度 事業報告書



心を支える 支え合う「心の花」

目 次

1	はじめに	1
2	令和7年度事業報告	1
3	すくすく保育園事業報告	5
4	千丸台保育園事業報告	12
5	横浜みなとみらい保育園事業報告	19
6	玉川保育園事業報告	30
7	新井小学校放課後キッズクラブ事業報告	39

社会福祉法人長幼会 令和7年度事業報告

【はじめに】

社会福祉法人長幼会は、法人の保育目標である「思いやりのあるたくましい子の育成」の基、令和7年度も「選ばれる保育園」を目指して事業を推進してきました。

令和7年度は、「選ばれる保育園」と「持続可能な法人運営」の実現に向け計画的に取り組みを行ってまいりました。

【令和7年度重点目標】

- 1) 質の高い園経営・運営
- 2) 職員育成研修の充実と質の高い保育士育成
- 3) 人間関係の構築

I 令和7年度事業報告

(1) 法人運営の持続的発展に向けた取り組み

- ・保育園を運営する法人にとって「持続的発展」とは、単に利益を上げるのではなく、「質の高い保育を安定して提供し続け、地域に必要とされ続けること」であることから、地域貢献と社会的責任を意識し運営を行ってまいりました。
- ・理事会と評議会を下記回数開催し、直面している課題解決にむけた議案の承認などを得、安定した運営を図ることができました。

理事会開催回数・・・4回

評議員会開催回数・・・3回

- また、より多くの有識者からご意見をいただけるように、評議員の総数を1名増の8名とするため現監事を評議員に就任いただくとともに、新たに監事をお招きしました。
- ・法人設立25年という節目により、25周年記念式典を行いました。長幼会の歴史を振り返り、様々な方の協力によって歩んできたことから、地域社会に向けた取り組みの大切さを再認識いたしました。さらなる事業の発展に取り組んでまいります。
- ・近年深刻さを増す熱中症対策として、積立資金が少ないすくすく保育園においても他園と同様の環境を整備するため、横浜市に確認のもと、理事会の承認を経て開閉式シェードを設置しました。
- ・また、横浜みなとみらい保育園においては、調理室において調理中深刻な高温になる上、冬は底冷えをするような劣悪な環境でありましたが、本部において横浜市とも調整・協議し、調理室内に3台のエアコンを設置し業務環境を整えることができました。
- ・また、保土ヶ谷区の新井小学校放課後キッズクラブの運営法人の選定に対して手上げを行い、引き続き令和8年4月1日から令和13年3月31日までの5年間の運営法人として再選定を受ける事ができました。

(2) 事業運営の透明性の向上に向けた取り組み

- ・情報公開を積極的に進めることから、法人ホームページ、採用ホームページなどのソフト面からの見直し、作成に向けたPC周辺機器の整備を図ってきました。
- ・ICTを活用した透明性の向上として、お便りや連絡帳アプリやSNSなどを通じ、日々の活動を可視化しました。日々の活動の様子が確認しやすくなり、保護者にとっても安心材料になったと感じています。
- ・勤怠管理システムを法人全体で導入し、出勤シフト作成、各職員からの休み等の申請と承認、さらには給与支給まで連動するICT化を実施しました。これにより、職員の勤怠状況のデータ化を実現し、業務軽減は勿論のこと、労働状況の把握・分析から改善にもつながることを期待しています。
- ・行政監査の定期的な受審と事業所の自己評価を進め、結果については、法人ホームページで公開してきました。他にも保護者アンケート等を取り入れ、事業運営の透明性の向上に努めてきました。
- ・2026年12月から施行される「子ども性暴力防止法」に向けて、職員への周知や就業規則の修正・理事会での承認等、早期対応できるよう努めてきました。

(3) 財務規律・基盤の強化

社会法人会計基準に基づく会計処理はもとより、税理士法人(アイ・パートナーズ)との連携を図り、支援を行ってきました。取り組みや工夫・改善の課題もあります。

- ・経理規定の遵守 ～ 適性かつ公正な資質管理の確保、会計処理に努めました。
- ・予算管理の徹底 ～ 月次の状況を踏まえ、補正予算の編成を行いました。

(4) 福利厚生制度の充実

- ・保育士宿舍借上げ制度に伴う借上げ社宅の適性運用を図り、適切に遂行しました。
- ・AIG損害保険会社「業務災害総合保険」に継続加入しています。
- ・法人独自の退職金制度については、引き続き検討しています。
- ・余暇の有効活用に資する施設との法人契約は、継続します。

II 重点目標の取り組みの成果と課題

(1) 質の高い園経営・運営

質の高い保育園経営とは、「子どもの最善の利益」を追求すること、「持続可能で健全な組織運営」を両立することと考え、社会情勢や制度が変化する中で、質の高さを保つため、以下の4つを主軸に運営してまいりました。

①子どもと保護者に寄り添う「保育の質の確保」

- ・安全性と安心感

事故を未然に防ぐ徹底した安全管理と子どもが安心して自己発揮できる環境づくり

- ・理念の共有

保育目標や方針が経営層から現場まで浸透できるよう、人事評価に保育目標・クラス目標・役割による目標・自己目標を記入できるようにし、常に確認、振り返りができる環境を作り、一貫した保育が提供できるよう改善を行いました。

- ・保護者との信頼関係

単なる預かり施設ではなく、保護者と共に子育てを担うパートナーとして、透明性の高いコミュニケーションを図ってまいりました。

②職員が長く働ける「労働環境と処遇」の向上

- ・適切な評価と処遇

国の制度（処遇改善等加算など）を正確に把握・運用し、職員の努力や専門性が給与や手当にしっかりと反映されるよう給与規程等も見直し、改善を行いました。

- ・キャリアパスの構築

若手から中堅、リーダーへと成長できるよう外部研修への積極的な参加に加え、学研の「HOINQ」を導入し短い時間で効率的な研修が行える環境を整えました。

- ・心理的安全性

現場の意見や悩みを吸い上げ、風通しの良い職場風土を築ける環境を整えました。

③ICT化などを活用した「業務効率化」

- ・システム導入による負担軽減

登降園管理、指導計画や日誌の作成、保護者連絡などに ICT を活用し、事務作業にかかる時間を削減することができました。

- ・経営の見える化

財務状況や労務管理のデータを正確に把握し、中長期的な視点で安定した資金繰りを行えるよう努めました。

- ・長幼会で導入しているサイボウズの利用推進を図り、更なる業務軽減につなげました。

ワークフローを幅広く活用し、起案・決済行為がスムーズに行えるようになり、紙から電子データ保存への移行を推進してまいりました。

④地域社会との連携

- ・開かれた園づくり

園庭開放や地域行事への参加、近隣保育園との交流を通じて、地域から愛され、応援される存在になれるよう取り組みを行ってまいりました。

- ・関係機関とのネットワーク

行政、小学校、医療機関など、スムーズに連携できる体制を整えました。

(2) 職員育成研修の充実と質の高い保育士育成

- ・職員音資質・能力の向上や人材育成に努め、より良い園経営と園目標達成を目指すため、ICT 導入による業務効率化と時間の創出を行いました。それにより学研の「HOINQ」を活用した研修や、姉妹園を行き来する交流研修も行うことができ、職員の質の向上につなげることができました。次年度、更なる発展につなげていきます。

- ・姉妹園同士の交流研修も充実してきており、活発な意見交換や職種ごとの合同会議も行ってまいりました。対面での会議を軸とし、zoom での会議も取り入れ、定期的に打ち合わせや意見交換ができるよう努めました。

(3) 人間関係の構築

法人職員としての自覚と責任を持ち「チームワーク」を大切に、職員同士が仲間と認め合う集団形成を構築するため、職員研修の中で「思いやり・感謝」「使命感・責任感」「社会性・人間性」「コミュニケーション」等の社会人としての育成に努めてきました。

職員が離職する原因として、仕事の悩みや人間関係の悩み等があげられます。こうした職員の不安を先輩職員がサポートし、いち早く法人・園に馴染め、職員の定着率向上が図れる計画、取り組みを推進しましたが、現状は課題が残りました。今後は職員の心理的安全性を高める取り組みに注力してまいります。



令和7年度 すくすく保育園 事業報告

定員59名 (在籍73名)

1 施設運営状況

令和7年度からの「保育政策の新たな方向性」のひとつ「地域のニーズに対応した質の高い保育の確保と充実」を目指し、園を取り巻く現状や課題を把握しながら、園児・地域の子どもたちの育ちを保障し、恵まれた環境を活かしながら地域から愛され、保護者から信頼される保育園づくりに努めてきました。

- * 園の外にある掲示板だけでなく園のホームページの最新情報やInstagramを活用し、園の取り組みや行事へのお誘いを発信してきたことで外部の方の行事への参加や園見学へ繋がりました。
- * 園を知ってもらう取り組みとして、園見学の対応だけでなく、出産から育児相談等、看護師による「助産師による地域のママと赤ちゃんの相談室」のパンフレットを地域の区の子育て広場や子育てサロンに配布したことで、園に来園して下さった親子と繋がることができました。
- * 職員も地域との関係づくりとして、近隣の保育園に見学を兼ねて研修する機会を設け、自園との違いや自身の保育の振り返り等、学びに繋ぐことができました。
- * 職員研修のひとつとして、全員が同じ研修を受けることができるアプリを導入し、職員会議での活用を始め個々のスキルアップに努めました。

決められた委託費収入の中で、職員採用に係る人件費支出のバランスをどうとるのが毎年の課題です。安定した運営ができるよう、配置基準を遵守しながら少し余裕を持たせるための職員採用を進めていきます。

2 利用者支援状況

- * 創立25周年の記念として全園児の手形ですくすくの木を作って飾りお祝いしました。
- * 保育目標の「思いやりのあるたくましい子の育成」を目指し、園として、子どもたち一人ひとりが自分らしさを発揮できるよう、寄り添い、気持ちを受け止め、環境を整え、活動できるよう取り組んできました。乳児は基本的な生活習慣の定着、幼児は自分の思いや考えを言葉や行動で表現し、周りとの関わりを深めることを目標に日々の保育や行事に取り組んできました。
- * 園の回りの生き物の飼育を通して四季の移り変わりを全身で感じたり、日々の保育の中で体験・発見・感動したことを受け止め、共有し保育に繋げてきました。
- * 生き物については、新しい命との出会いを期待しつつ、成長の様子を子どもたちと一緒に共有し保育につなげてきました。

【年間利用状況】（各月月初人員）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	31	35	34	35	35	36	37	37	37	38	38	38	431	35.9
女児	29	30	29	31	32	32	33	32	31	31	31	31	372	31.0
計	60	65	63	66	67	68	70	69	68	69	69	69	803	66.9

【年間利用者状況推移】（各年度3月1日）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和3年度	10	12	13	13	12	13	73
令和4年度	9	12	12	13	13	12	71
令和5年度	9	12	13	13	13	13	72
令和6年度	8	11	12	13	13	13	70
令和7年度	9	12	9	13	13	13	69

3 職員の状況

* 職員体制については、余裕のない職員配置の中での運営となりましたが、キャリアアップ研修や自己研鑽の研修への参加の時間の確保、年休取得等、職員間で連携を取りながら保育を進め、安心して取得できるよう努めてきました。

職名	令和7年4月1日の職員数				年間退任・就任										令和8年4月1日の職員数 (常勤換算は3月分)										
	正規職員	有期契約職員			計	正規職員	有期契約職員								正規職員	有期契約職員				実人員合計	常勤換算				
		契約職員	非常勤A	非常勤B			契約職員		非常勤A		非常勤B		就任計	退任計		契約職員	非常勤A	非常勤B	常勤換算						
							就任	退任	就任	退任	就任	退任										就任	退任		
園長	1				1																1	1			
副園長	1																					1	1		
保育士	16			6	22	1	3							3		4	3	12			10	4.9	22	16.9	
看護師	1			1	2										1		1	1					1	1	
栄養士	2				2	1										1		3					3	3	
調理員	1			2	3													1			2	1.2	3	2.2	
事務員	1				1													1					1	1	
保育補助					0																		0	0.0	
用務																							0	0	
嘱託医				2	2																	2		2	0
計	23	0	0	11	33	2	3	0	0	0	0	3	1	5	4	20	0	0	14	6.1	34	26.1			

臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。

4 施設整備状況

- * 熱中症対策として、園庭にシェードの設置を行いました。
- * 園庭、給食室裏の水道管の劣化に伴い、漏水箇所が見つかり修理を行いました。

5 年間行事報告

月 日	行事名	月 日	行事名
4月1日	入園式	11月6日	幼児園外保育
5月1日	子どもの日を祝う会	11月19日	焼き芋会
5月29日	じゃがいも掘り（澤さんの畑）	12月6日	発表会
6月4日	歯磨き指導（幼児）	12月17日	餅つき会
6月7日	ふれあいまつり	12月25日	お楽しみ会
6月16日	プール開き	1月15日	だんご作り・どんど焼き
7月7日	七夕会	1月23日	お店屋さんごっこ
7月11日・12日	すくすくデイキャンプ（年長児）	1月30日	お別れ遠足（年長児）
9月1日	総合防災訓練	2月3日	節分会
9月8日	プール納め	3月3日	ひな祭り会
9月17日	おまつりごっこ	3月5日	バチ譲渡式
10月11日	運動会	3月14日	卒園式
10月30日	さつま芋掘り	3月17日	幼児お別れ会
10月31日	なかよしパーティーごっこ	3月31日	進級式

6 健康管理

常勤の看護師を配置し、必要に応じて園医・医療機関・関係機関と連絡を取り、子ども一人一人の成長に合わせ、安全に過ごすことができる環境作りを行いました。また、姉妹園で開催されている安全衛生委員会に参加し、産業医からの講義や資料等の情報を得、園の中で活かしていきました。

- ・ 歯磨き指導や手洗い指導等、年齢に合わせた形で実施しました。手洗いについては、日々の保育の中で様子を確認し、保育士と共に声掛けを行いながら定着するよう努めました。
- ・ 看護師がクラスを巡回し、連絡帳の確認とともに健康観察・午睡明けの検温を行い必要に応じて保護者への連絡を行い、病気の早期発見に努めました。
- ・ 予防接種のすすめや区からの感染症情報の掲示等、保護者に情報発信を行ってきました。
- ・ 事故対応マニュアル・感染症マニュアルを作成し、全職員が同じ対応をできるよう、職員会議・日々のミーティングで周知・演習を行いました。
- ・ SIDS（乳幼児突然死症候群）の対策として、0歳児は5分、1歳児は10分ごとにブレスチェックを行いチェック表に記入し予防に努めました。

<保育室衛生管理>

- ・ クロロア水を使用し、掃除やおもちゃの消毒を行いました。
- ・ 各保育室に加湿器と空気清浄機、1・2階のホールに空気清浄機を設置し、集団感染の予防に努めました。

- ・玄関・保育室・ホールにアルコール手指消毒液を設置し、感染予防に努めました。
- ・各クラスに嘔吐処理セットを設置し、二次感染の防止に努めました

<利用者>

保健行事	実施日	対象年齢
内科健診（年2回）	5月9日・10月20日	全園児
歯科健診（年2回）	6月26日・11月20日	全園児
視聴覚検査（年1回）	1月13日	3歳児
尿検査（年1回）	5月18日	4・5歳児
身体測定（毎月1回）	毎月15日頃	全園児
爪検査（週1回）	毎週月曜日	全園児

<職員>

採用前健診	採用時	新採用職員
定期健康診断（年1回）	7月～8月	全職員
細菌検査（月1回）	毎月	全職員
ノロウイルス検査（月1回）	11月～3月	給食室
予防接種（年1回）	10月～	全職員
健康チェック（毎月）	出勤時	全職員

7 栄養管理

月に1度、給食会議を行い喫食状況、献立内容、提供した食事の感想、反省、改善点等を栄養士・主任・クラス主任・園長が話し合い、よりおいしい給食の提供に取り組みました。

- ・食事摂取基準を活用し、薄味・和食中心の献立を取り入れ安全でおいしい給食の提供を行いました。
- ・予定献立表（離乳食・完了食・未満児食・幼児食・おやつ・補食・夕食）の配布。
- ・離乳食は、保護者の方と連携を取りながら、移行表を基に発達に合わせて進めていきました。
- ・日々の離乳食・給食・おやつ・補食・夕食を給食室前のサンプルケースに一人分の量を展示し、園での食事量をわかりやすく伝えていきました。

<給食室衛生管理>

- ・衛生チェック票を作成し、日々衛生項目に沿っての確認作業を行いました。
- ・調理室、ワゴン、冷蔵庫等の消毒を行い衛生管理に努めました。
- ・食器類は洗浄後、熱風庫にて保管し衛生管理に努めました。
- ・検品として、原材料・調理済み食品は、14日間保存（15日目に破棄）を行いました。

8 施設の衛生管理

- ・年に2回（春・秋）、害虫駆除を実施しました。

9 安全管理

- ・毎月1回（火災・地震・不審者・洪水等）色々な時間帯を想定し、抜き打ちで避難訓練実施し、職員も交代で水消火器を使用しての消火訓練を行う中で、消火器の使い方を学びました。
- ・年1回（9月の総合防災訓練時）保護者に引き渡すことを想定し職員同士で引き渡し訓練を行いました。
- ・災害時の判断の基準についてマニュアルの見直しを行いました。また、危険予知の観点から、園舎内での安全な場所・危険な場所を確認し、シールを貼ることで子どもたちにもわかりやすく伝えてきました。
- ・遊具は、遊ぶ前に点検を行い、安全確認を行いました。
- ・月1回、保育室・園庭・園舎周りの安全点検を行い、危険個所の確認し、不具合箇所については修理を行いました。
- ・防災設備点検の実施（年2回）、4月の点検の際には都筑消防署に書類を届出しました。
- ・危機管理や災害時の連絡ツールとして、IP無線機を使用し、園だけでなく、法人内の各園とも連絡を取れるよう設定し、総合防災訓練時に活用しました。日々の保育では散歩や園外保育で活用してきました。
- ・非常食糧の備蓄（全園児+職員）×3食×（1日～3日）分を分散備蓄で確保しています。
- ・110番通報システムを導入し、何かあった時（不審者の侵入等）には防犯ブザーを押すことで直接警察に通報が行き、迅速に対応してもらえるようになっています。
- ・園舎の警備についてセコムの導入。

10 特別保育事業の実施

<一時保育事業>

- ・一時保育は、6月より1クラス1名の受け入れを行いました。

<地域活動推進事業>

- * 実習生・中高生の保育体験受け入れを行いました。
- * 世代間交流は、2歳児・5歳児が敬老の日に都筑ハートフルステーションのデイサービスに伺い、歌と子どもたちが制作したプレゼントを届けに行き、交流をしてきました。
- * 郵便局に園児が作った制作を毎月飾っていただくとともに、クリスマスの際には郵便局長がサンタクロースとして園児にプレゼントを届けに来てくれるなど、地域との関わりを深めることができました。
- * リプリント（ボランティアグループ）の方に来ていただき、絵本の読み聞かせを行いました。
- * 園庭開放・育児相談を行いました。
- * 幼・保・小の連携では中川小学校・勝田小学校1年生や近隣保育園（やまた保育園・キッズフォレ）と交流を行いました。
- * ゆうゆうのもり幼保園の2歳児と交流を行いました。

<障害児保育事業>

- ・障害児認定（1：1）の子どもについては職員を配置し、関係機関・保護者の方と連携を取りな

がら、保育支援を行いました。

- ・春と秋の2回、北部療育センターと連携を図り、来園していただき、気になる子どもへの対応について理解を深め、職員会議で報告し、共通理解を図りました。

<延長保育事業>

- ・支給・認定区分に応じた保育時間内にお迎えに来られない場合に必要に応じて保育支援を行うとともに、夕方の延長に関しては補食・夕食の対応を行いました。

<体操指導 年 20 回>

<太鼓指導 年 13 回>…3 歳児～5 歳児

<えいご 年 12 回>…2 歳児～5 歳児

1 1 令和7年度研修内容

- * キャリアアップ研修については、対象職員を中心に経験年数等を含め、研修を受講してきました。
- * 研修アプリを導入し、職員会議の時間を利用しながら一緒に研修できる機会を増やし学びに繋がってきました。

【令和7年度研修内容】

主 催	内 容	人 数
横浜市子ども青少年局	子どもの心に寄り添うカウンセリング研修会	1名
	口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修	1名
横浜市 幼保小教育交流事業	公開保育（中川小桜保育園）	1名
都筑区子育てネットワーク	子育て支援	2名
都筑区子ども家庭支援課	年長児スタートカリキュラム	1名
	保育環境研修（3歳児未満の保育環境）	1名
	衛生管理・健康管理等情報交換会	1名
	主任・リーダー研修	1名
	乳幼児保健	1名
日本幼少体育協会	現場で使える運動遊び	1名

【令和7年度キャリアアップ研修】

主 催	内 容	人 数
横浜女子短期	食育・アレルギー	1名
	保護者支援	1名
保育のデザイン研究所	食育・アレルギー	3名
	保護者支援	3名

【園主導園内研修】

主 催	内 容	人 数
横浜労災病院	救急法	19名
株式会社 フォックスブルー	危機管理・人権について	18名



令和7年度 千丸台保育園 事業報告

定員100名 (在籍 104名)

1 施設運営状況

令和7年度は年度当初から定員100名を満たし、その後はさらに定員を超えて在籍しました。その為、横浜市からの給付費は安定しており、予算を上回る収入となりました。保育士採用が進まず、体制の工夫が必要となりましたが、人件費を抑えて運営する事ができました。事業費としては、物価高騰の影響で給食費が増加している状況ですが、メニューの工夫をして最小限に抑えている為、幼児クラス保護者に徴収する主食・副食費は金額を上げず、現状のまま対応する予定です。事務費については、子どもたちの怪我に繋がらないように老朽している備品に関しては、安全に保育するために修繕をしたり買い替えをして交換したり費用をかけて対応する事ができました。

1年を振り返ると必要としているものの購入をする事ができ、園の保育環境が整ってきたと感じています。また将来を見据えて、積み立てをする事も出来た1年でした。

2 利用者支援状況

【年間利用状況】 (各月 月初人員)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	49	50	52	52	52	53	53	53	53	53	53	53	626	52
女児	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	49	610	51
計	100	101	103	103	103	104	104	104	104	104	104	102	1183	103

【利用者状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和元年	11	15	18	18	17	18	97
令和2年度	11	15	17	17	20	17	97
令和3年度	11	15	18	17	17	21	99
令和4年度	11	15	18	17	20	18	99
令和5年度	11	15	18	17	20	21	104
令和6年度	11	15	18	18	19	21	102

3 職員の状況

職名	令和7年4月1日の職員数				年間退職・就任											
	正規職員	有期契約職員			計	正規職員		有期契約職員						就任計	退任計	
		契約職員	非常勤A	非常勤B		就任	退任	契約職員		非常勤A		非常勤B				
								就任	退任	就任	退任	就任	退任			
園長	1				1											
副園長	1				1											
保育士	15			16	31	1	1					4	1	5	2	
看護師	1				1											
栄養士	3				3	1	2							1	2	
調理員	3			1	4	1						1	1	2	1	
事務員	1				1											
保育補助				2	2							1		1		
用務					0											
嘱託医				2	2											
計	25	0	0	19	44	3	3	0	0	0	0	6	2	9	5	

※臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。

※嘱託医は職員計に含まず。

4 施設整備状況

園庭側、保育室入り口に設置していた『スノコ』は経年劣化もあり、破損している部分が目立ち、怪我につながる危険があった為、割れにくく、表面にやわらかな弾力があるスノコを新たに購入しました。また広い園庭を乳児・幼児に分かれて安全に遊ぶために園庭を仕切る『アルミ柵』を購入しました。アルミ柵は軽くて錆びないので持ち運びもしやすく、いろいろな用途に使用できるので、今後活躍しそうです。園庭テーブルは丸みのあるまな板と同じ素材なのでささくれなどの心配なく遊ぶ事が出来ます。



保育室入り口 スノコ



アルミ柵



園庭テーブル

5 年間行事報告

4月1日	入園式	11月6日	人形劇
4月24日	こどもの日の会	11月14日	内科健診(2回目)
5月14日	内科健診(1回目)	11月19日	焼き芋会
5月28日	さつまいも苗植え	12月10日	大根抜き
5月29日	歯科健診(1回目)	12月11日	歯科健診(2回目)
6月24日	じゃがいも掘り	12月13日	お楽しみ会
6月25日	プール開き	12月18日	おもちつき
7月7日	七夕の会	12月25日	クリスマス会
7月25日	チャレンジわくわくの会	1月8日	お正月遊びの会
8月12~15日	夏期合同保育	1月13日	ししまい
8月22日	夏まつり	1月27日	お店屋さんごっこ(幼児)
9月4日	大根の種まき	2月3日	節分の会
9月11日	敬老の日の会	2月24日	キッズ防災
9月12日	プール開き	2月25日	お店屋さんごっこ(乳児)
10月11日	運動会	3月3日	ひな祭りの会
10月21日	園外保育(幼児)	3月14日	世代間交流(ケアプラザ)
10月23日	さつまいも掘り	3月18日	卒園式
10月29日	総合防災訓練	3月25日	お別れ散歩(乳児・5歳児)
10月30日	シャボン玉シアター	3月27日	お花見会食
10月31日	ハロウィン	3月31日	進級式



『シャボン玉シアター』

6 健康管理

毎月、保健だよりを発行し、感染症の注意喚起や健康に関する情報を伝えています。感染症の流行時には注意を促すメールを送り、保育ではクラスごとで活動をして感染拡大防止に努めました。

年間を通して看護師が子どもたちに保健指導を行い、意識づけをし、日々の生活の中で実践していきました。

◎今年度、園児の健診・検査は下記の通りです。

- ・内科健診：年2回…5月14日(水)・11月14日(金)
- ・歯科健診：年2回…5月29日(木)・12月11日(木)
- ・視聴覚検査：対象3歳児…9月26日(金)
- ・尿検査：対象3・4・5歳児・年1回 1次回収6月24日(火)・2次回収6月30日(月)
- ・全園児対象に身体測定(月1回)、爪検査・頭髪検査を(毎週1回月曜日・頭じらみの予防)

◎保健指導 2月9日(月)…『衛生習慣を身に付けよう』5歳児

2月27日(金)…『排泄セルフケアに向けて』3歳児

職員は定期診断(年1回)及び全職員の細菌検査(毎月)・給食室職員は2回(6月～9月…食中毒流行の季節)(11月～3月…ノロウィルス検査をランダムで2名ずつ)を実施し、『健康チェック表』に体調を記入し、健康管理に努めました。体調が優れないときは早期に受診し、回復に努めました。

7 栄養管理

【食育】

日時	内容	クラス・ねらい
5月14日(水)	そら豆の皮むき	5歳児：実際にそら豆に触れ、五感を養う
5月27日(火)	そら豆の皮むき	4歳児：実際にそら豆に触れ、五感を養う
7月2日(水)	ピーマンの種取り	2歳児：実際にピーマンに触れ、五感を養う
7月8日(火)・8月4日(月)	とうもろこしの皮むき	5歳児：実際にとうもろこしに触れ、五感を養う
7月17日(木)・8月18日(月)	とうもろこしの皮むき	3歳児：実際にとうもろこしに触れ、五感を養う
7月22日(火)	とうもろこしの皮むき	4歳児：実際にとうもろこしに触れ、五感を養う
11月20日(木)	お箸の正しい使い方	2歳児：お箸の正しい使い方、食事のマナーについて知る
12月17日(水)	ふりかけ作り	5歳児：調理をする楽しみを知る。繰り返し行う事でコツをつかみ、よりよい力加減ですりつぶす事を知る
12月22日(月)	冬至を知ろう	3・4・5歳児：日本の文化を学び、季節への関心を持つ 冬至について説明を聞き、冬至の食材について知る
1月7日(水)	七草を知ろう	3・4・5歳児：日本の食文化について学び、季節への関心を持つ。春の七草について説明を聞き、実際に七草粥を食べる
2月17日(火)	ふりかけ作り	4歳児：調理をする楽しみを知る。繰り返し行う事でコツをつかみ、よりよい力加減ですりつぶす事を知る

8 施設の衛生管理

- ◎布団乾燥 2ヶ月に1回(奇数月 年6回)の土曜日に行いました。
- ◎害虫駆除 年2回…9月25日(木)・3月11日(水)に行いました。
- ◎おもちゃ・マットの消毒・食事用テーブル・保育室出入り口・蛇口にはサラサイド除菌クロスを使用する。
- ◎乳児のおむつ交換時には1人交換毎にマットを除菌クロスで清拭。職員は使い捨て手袋を使用する。
- ◎嘔吐・下痢の処理や胃腸炎流行時のトイレ清掃は次亜塩素酸ナトリウムを使用し、消毒をする。

9 安全管理

【避難訓練】

月日	時間	訓練の種類	
4月28日(月)	9:40	地震	消火訓練・消火器等場所確認
5月中	散歩中	地震(園外)	消火訓練
6月17日(火)	8:10	地震・火災	スミスライト
7月23日(水)	15:45	土砂災害	消火訓練
8月23日(土)	16:30	地震・火災	消火訓練
9月17日(水)	11:10	台風・停電	消火訓練
10月29日(水)	10:00	総合防災訓練	消火訓練
11月13日(木)	10:00	地震・火災	スミスライト
12月19日(金)	18:10	地震・火災	スミスライト
1月22日(木)抜き打ち	17:50	土砂災害・停電	消火訓練
2月19日(木)抜き打ち	18:20	地震・停電	消火訓練
3月25日(水)抜き打ち	14:45	地震・火災	スミスライト

【その他訓練】

月日	時間	訓練の種類	
5月16日(金)	11:15	防犯訓練(不審者)	
6月30日(月)	14:30	弾道ミサイル訓練	
11月中	散歩時	防犯訓練(園外…不審者)	
2月中	散歩時	弾道ミサイル訓練(園外)	

10 特別保育事業の実施

- ◎一時保育事業…地域の子育て支援として幅広いニーズに答えています。
- ◎延長保育事業…保護者の就労形態の多様化へ対応しています。
- ◎障害児保育事業…特別な配慮が必要な子どもの受け入れをしています。

11 研修内容

【キャリアアップ研修】

主催	研修	人数
神奈川県	乳児保育	3名
	幼児保育	2名
	障害児保育	1名
	食育・アレルギー対応	2名
	保健衛生・安全対策	2名
	保護者支援・子育て支援	3名
	マネジメント	1名
横浜市私立園長会	保護者支援・子育て支援	2名
	食育・アレルギー対応	1名
	乳児保育	2名
	保険衛生・安全対策	3名

【外部研修】

研修名	講師名	人数
マジックと音楽と絵本の世界	大友 剛氏	1名
口腔機能発達不全症研修会	中村 裕子歯科医師	2名
看護師連絡会 ～子どもの性を考える～	五位淵 瑞代氏	1名
性教育の始め方	小杉 真澄氏	1名
明日から園でできる～性教育実践ポイント～	三浦 麗氏	2名
感染症対策指導者養成研修	小川 幸医師	1名
医療的ケア児受け入れ園見学	おれんじハウス星川園	1名
両立支援コーディネーターのための事例検討会・交流会	グループワーク	1名
調理実習	ホシザキ給食研究会	2名
衛生管理研修		1名
食物アレルギー対応について	永倉 顕一氏	1名
給食施設における食支援	江頭 文江氏	1名
プレコンセプションケアから考える栄養管理	荒田 尚子氏	1名

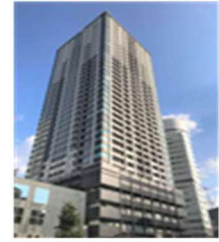
【園内研修】

研修内容	参加者
嘔吐処理研修	新採用・非常勤保育士
横浜市動画研修 ～よりよい保育のために～	非常勤保育士
普通救命救急 再講習	全職員
学研HOINQ グループワーク	全職員
学研HOINQ 講義&テスト	全職員



令和7年度 横浜みなとみらい保育園 事業報告

定員120名 (在籍132名)



1 施設運営状況

令和7年度も「たくましい子の育成」という保育目標のもと、園児一人ひとりが健やかに成長できる環境づくりや保護者の皆様、地域の皆様、関係機関とのつながりを大切にし、質の高い保育を提供することに努めてまいりました。

職員の退職や年度途中に産休に入った職員の補充が思うようにいきませんでした。職員の協力もあり勤務調整しながら、保育士の配置基準や面積基準を遵守し安全な保育運営を遂行することができました。

日々のミーティングを丁寧に行うことで、職員間の情報共有を強化するとともに、保育の質と安全管理の向上に努め、保護者との連携では、連絡帳や各種お便り、日々の様子を共有することで信頼関係を深めました。

年間行事など様々な活動を通じて、子どもたちが多様な経験を積み自己肯定感や社会性を育むことができるように努めました。

2 利用者支援状況

在園児だけでなく、地域の子育て家庭（未就園）の方へ、行事参加のお誘いや保育所の利用案内（園庭開放、貸し出し図書）などの情報発信をはじめ、保護者アンケートで保護者のニーズに努めました。

○「選ばれる保育園」

保育目標だけではなく、園目標として掲げた「それぞれの職種の専門性を活かした誠実かつ丁寧な保育」また職員それぞれの個人目標を達成するために、定期的に自分たちの保育の振り返りを行い、各自のスキルに必要な研修を積極的に受けスキルアップにつなげられるように努めました。また、園内研修（HOINQ）を導入し、質の維持・向上、職員間のコミュニケーションに努めました。

○園行事・地域との連携について

- ・地域のお祭り（平沼水天宮例大祭）で近隣保育園・地域の子どもたちとお神輿を担ぐ予定でしたが悪天候のため中止となったが、夜の大人神輿に職員が参加し連携に努めました。

- ・MMまつりは保護者の方々や地域の方にも周知を行い、参観・参加していただきました。
- ・「運動会」「生活発表会」でZoom配信を利用し遠方の祖父母の方にも観ていただき、好評なご意見を多くいただきました。
- ・卒園児保護者と協力し開催している「ニコニコバザー」の開催。
収益金はこども医療センターへの寄付と、「古着でワクチンプロジェクト」に送り10人分のワクチンに協力することができました。
- ・未就園児対象に行ってきた地域交流保育「0歳児と遊ぼう」で離乳食体験を実施

○保育士養成校の保育実習、中高生のボランティアの受け入れについて

近隣にあった保育士養成校も縮小・閉校となり、受け入れ実習生の数も減少傾向ですが、今後につなげるために夏休み期間の高校生ボランティアも積極的に受け入れていきたいと思えます。

○幼保小連携・配慮児支援について

配慮・援助を要する子どもたちに関しては中部・東部療育センターと民間の支援施設を併用する家庭も増え、家庭・保育園・支援施設で情報共有しながら、子どもたちの支援に努めました。

幼保小連携は学区である平沼小学校を中心に子どもたちの交流や西区主催の担当職員同士の情報交換や、西区主催の2歳児5歳児担当者交流研修にも積極的に参加しました。

【年間利用状況】（各月月初人員）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男児	62	63	61	61	61	59	59	59	59	58	58	58
女児	69	69	70	70	71	71	71	71	72	72	72	73
計	131	132	131	131	132	130	130	130	131	130	130	131

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和3年度	19	21	23	23	22	21	129
令和4年度	20	22	23	23	24	23	135
令和5年度	20	22	23	23	23	22	133
令和6年度	20	22	23	22	22	23	132
令和7年度	20	22	22	23	23	21	131

3 職員の状況

産休・育休取得者に加え、休職者も出たため、職員採用に努めてきましたが、採用に結びつかない状況でした。休職者においては定期的に産業医と面談し、短時間勤務や固定勤務をすることによって、スムーズに復職できるよう支援しました。

職名	令和7年4月1日の職員数					年間退任・就任										令和8年4月1日の職員数 (常勤換算は3月分)							
	正規職員	有期契約職員			計	正規職員	有期契約職員										正規職員	有期契約職員				実人員合計	常勤換算
		契約職員	非常勤A	非常勤B			契約職員		非常勤A		非常勤B		就任計	退任計	契約職員	非常勤A		非常勤B	常勤換算				
							就任	退任	就任	退任	就任	退任								就任	退任		
園長	1				1																	1	1.0
副園長					0																		
保育士	34		2	7	43		3					1		1	2	5	32		1	7	4.0	44	37.0
看護師	1				1												1					1	1.0
栄養士	4				4	1	1										4					4	4.0
調理員	2		1	1	4												2		1	1	0.3	4.3	3.3
事務員	1				1												1					1	1.0
保育補助					0							1	1	1	1	0						0	0.0
嘱託医				2	2																	2	
産業医				1	1																	1	
計	43	0	3	11	57	1	4	0	0	0	1	1	2	3	6	41	0	2	8	4.3	58	47.3	

※ 1) 有期契約職員の内、非常勤Aは正規職員と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員

※ 2) 嘱託医・産業医は職員計に含めず

4 施設整備状況

- * 職員勤怠アプリの導入に伴いタブレットの購入
- * 個人携帯の保育室持ち込み禁止に伴い個人携帯保管庫を購入し管理に努めた。
- * プライバシー保護の観点からパーテーション購入し、4・5歳児で活用している。
- * 厨房職員の熱中症対策とし厨房内と前室にエアコンを増設した。
- * 蛍光灯の製造中止を受け、保育室の照明をLED化した。

5 年間行事報告

行事を通じて、子どもたちの成長を促し、楽しみながら季節や文化を体験するとともに、保護者や地域の方々との交流を深めることができました。

また、運動会や生活発表会では、子どもたちが日々の成長を自信をもって発表し、温かい拍手と笑顔に包まれる時間となりました。今後とも保護者や地域と連携し、子どもたちの健やかな成長を支える行事にしていきたいと思いをします。

月 日	行 事 名	月 日	行 事 名
4月1日	第18回入園式	10月4日	第18回運動会
4月25日	こどもの日を祝う会	10月21日	秋の園外保育（3～5歳児）
※	誕生会（毎月）	10月31日	わいわい仮装パーティー
※	避難訓練（毎月）	※	保育参観週間
※	おはなし会（2～5歳児）月1回	11月10日	0歳児と遊ぼう会
※	体育指導（3～5歳児）月2回	12月6日	第18回生活発表会
※	英語指導（2～5歳児）月1回	12月9日	しめ縄作り体験（5歳児）
※	ダンス（0～5歳児）月1回	※	手洗い指導（3～5歳児）
※	習字（5歳児）月1回	1月6日	お正月遊びの会
5月16日	春の園外保育（3～5歳児）		消防出初式見学（4・5歳児）
5月18日	開園記念日（18周年）	1月9日	繭玉団子作り
5月23日	MMまつり	※	懇談会・おやつ試食会
※	内科健診（全園児）年2回		（1月～2月クラス毎で実施）
※	尿検査（3～5歳児）年1回	1月28日	制作遊びの会
6月10日	プール開き	2月3日	節分会
※	歯科健診（全園児）年2回	2月6日	お別れ遠足（5歳児親子）
	保育参観・試食会（各クラス）	2月10日	いのちの授業（5歳児）
6月20・21日	お泊り保育（5歳児）	2月26日	令和8年度入所決定者入園説明
7月7日	七夕会	3月3日	ひなまつり会
8月29日	プール納め	3月10日	お別れ会
9月1日	総合防災訓練	3月14日	第18回卒園式・ありがとうの会
9月4・5日	平沼水天宮例大祭	3月31日	進級式
9月12日	おじいちゃんおばあちゃん ありがとうの会		

6 健康管理

入園する際、看護師が作成した「健康と安全のためのお知らせ」と「子どもの睡眠が成長に与える影響」の冊子を配布し、保護者とともに健康管理ができるように努めました。また、普段から登園時には手洗いの曲をホールに流して親子で手洗いをしてから保育室に入るなど感染症対策の意識づけは行ってきました。また、看護師が子どもや職員に時期に応じた保健指導（下記に記載）を行うことで健康管理に努めた。

<産業医の選任>

産業医を選任し、安全衛生委員会を毎月一回開催し職員の残業時間や年休取得率の確認や職場巡視を別の視点で行い、安全な職場環境作りや改善に努めました。産業医が毎月話される健康講話をお聞きすることで職員自身の健康の意識づけとなりました。なお、退職した職員の復職後も、面談を定期的に行うことで勤務継続ができるよう努めました。

健康講話	
4月	大人の発達障害と向き合う職場のために
5月	長引く咳に注意しよう 大人の百日咳
6月	調子が悪いのは天気のせい？ 気象病
7月	職場の熱中症対策 暑い夏を乗り切るために
8月	食中毒は自宅でも起きている？ 黄色ブドウ球菌
9月	暑さは落ち着いても注意したい「蚊」
10月	認知行動療法で自分のコントロールにつなげよう
11月	いまの生活習慣が将来の認知機能と関連する
12月	お酒と上手に付き合うためにアルコールについて理解しよう
1月	軽視できないRSウイルス感染症とそのワクチン
2月	日常生活で血圧管理を見える化しよう
3月	はじめよう！ 増やそう！ セロトニン生活

7 栄養管理

給食目標 <おいしく たのしく げんきになろう>

- * 子どもたちが健やかに育つために年齢（月齢）・成長に応じて、栄養士がたてた献立による完全給食の実施。
- * 延長保育を利用する児には補食や夕食の提供。
- * アレルギー児へは生活管理指導票に基づきの除去食の提供
- * 離乳食、給食、おやつ、捕食、夕食は事務所前のサンプルケースに基準量で展示し、保護者にも伝わりやすいようにし、毎月の給食だよりには人気給食のレシピ掲載
- * 捕食・夕食に関しては除去食で献立を作成することで、アレルギー児の捕食・夕食の希望が出て対応できるようにしました。

* 離乳食に関しては園で使用する食材表を保護者と確認しながら個々の成長に合わせて進めていくようにしました。

* 節々の行事では行事食が提供され、子どもたちもとても喜んで食べ、保護者からも好評。また、給食やおやつの試食会を行うことができ、保護者の参加率も良かった。

* 子どもたちがより食に興味を持てるようにプランター栽培等を通して食育活動を続けました。

<年齢別食育活動実践報告>

	かに(2歳児)	べんぎん(3歳児)	いるか(4歳児)	くじら(5歳児)
4月	食べる時の姿勢	春の野菜と果物 挨拶「いただきます」「ごちそうさま」	春の野菜と果物 挨拶「いただきます」「ごちそうさま」	春の野菜と果物 挨拶「いただきます」「ごちそうさま」
5月	食べる時の姿勢	ピカピカ食べ・三角食べ・食べる時の姿勢	ピカピカ食べ・三角食べ・食べる時の姿勢	ピカピカ食べ・三角食べ・食べる時の姿勢
6月	挨拶「いただきます」「ごちそうさま」	夏の野菜と果物 食器・スプーンの正しい持ち方	夏の野菜と果物 箸・食器の正しい持ち方・いけいけの使い方	夏の野菜と果物 箸・食器の正しい持ち方・いけいけの使い方
7月	スプーンの持ち方	夏バテ防止の食べ物 とうもろこしの皮むき	夏バテ防止の食べ物	夏バテ防止の食べ物 とうもろこしの皮むき
8月	スプーンの持ち方 とうもろこしの皮むき	朝ごはんについて	朝ごはんについて とうもろこしの皮むき	朝ごはんについて
9月	ピカピカ食べ 秋の野菜と果物	食器・スプーンの正しい持ち方 姿勢・ピカピカ食べ(復習) 秋の野菜と果物	三色食品群 秋の野菜と果物	三色食品群(パネル) 秋の野菜と果物
10月	三角食べ スプーンの持ち方	お米について お米の食べ比べ(白米・玄米・胚芽米)	お米について お米の食べ比べ(白米・玄米・胚芽米)	お米について お米の食べ比べ(白米・玄米・胚芽米)
11月	三角食べ	咀嚼について	咀嚼について 箸の正しい持ち方	咀嚼について 箸の正しい持ち方
12月	食器配置 冬の野菜と果物	冬の野菜と果物 体を温める・風邪予防できる食べ物について 箸の導入	冬の野菜と果物 体を温める・風邪予防できる食べ物について 伝統料理について(おせち・七草・お汁粉)	冬の野菜と果物 体を温める・風邪予防できる食べ物について 伝統料理について(おせち・七草・お汁粉)
1月	食器配置	汁の味比べ	出汁、調味料を知る	出汁、調味料を知る
2月	朝ごはん	簡単な三色食品群・食器の配置 箸の練習(スポンジ)	乳製品の仲間、バター作り 恵方巻づくり	乳製品の仲間、バター作り 恵方巻づくり
3月	1年の振り返り	1年の振り返り	1年の振り返り	1年の振り返り



8 施設の衛生管理

* 保育室

- ・ クローラ水やアルコールを使用し掃除や消毒に努めました。
- ・ 各クラスに嘔吐処理セットを設置し二次感染の防止に努めました。
- ・ 各クラスに除菌 BOX を設置し玩具の消毒に努めました。

* 給食室

- ・ 衛生チェック表に基づき日々衛生・確認に努めました。
- ・ 食器洗浄後、熱風庫にて保管
- ・ 食材の原材料・調理済み食品の保管（2週間）

* 施設

- ・ 年間2回の害虫駆除（6月・12月）の実施。

9 安全管理

- ・ 毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練、防犯訓練の実施
- ・ 安全計画、消防計画や避難確保計画（洪水）の作成及び備蓄品の確保・保管場所や備蓄品の内容を全職員が把握できるよう努めました。
- ・ 安全チェックシートに基づき、各保育室・園庭・ホール・等の安全点検を月に1度実施
- ・ 自主点検表に基づき閉園時の安全確認の実施
- ・ 災害時の際、より確実に連絡体制が取れるよう IP 無線を普段の園外保育の際にも携帯し、各職員が使用できるように努めました。
- ・ 神奈川県くらし安全局、横浜市道路局にお願いし交通安全教室を幼児クラスで実施

10 特別保育事業の実施

<一時保育事業>

年度	延べ利用 児童数(人)	助成額(円)
令和3年度	1,734	9,122,840
令和4年度	1,731	9,211,020
令和5年度	2,068	14,710,262
令和6年度	2,413	21,921,240
令和7年度	1,977	19,349,880

年度途中職員体制が整わない期間があり、利用人数を制限せざるを得ず、延べ人数が2000人にあと一步で届かなかった。

<地域子育て支援事業>

- * 園庭開放：月～金 10：30～15：00（夏季は水遊びも可）
- * 貸し出し図書：月～木

* 育児相談：月～金 10：30～15：00

* 西区第 5 地区に所在する施設の園長で地域の方の赤ちゃん会に参加させていただき、育児相談や園の紹介等行いました。

< 障がい児保育事業 >

* 障害児認定のこどもについては、加配の職員を配置し、支援が必要な子どもに関しては関係機関・保護者の方と連携をとりながら、他の子どもたちとの生活を通して、ともにできるよう保育支援を行いました。

* 中部療育センターと連携を図り、来園していただき、気になる子どもへの対応について理解を深めるとともに、全職員で同じ対応ができるように内容を共有した。また、民間の支援施設を併用する子どもも増え保護者の要望に応えるようにした。

< 延長保育事業 >

* 認定区分に応じた保育時間を外れる場合、必要に応じて保育支援を行いました。夕方の延長に関しては補食・夕食の対応を行いました。

< 外部講師による支援事業 >

- * 体育指導：3～5 歳児 年間 20 回
- * 英語指導：2～5 歳児 月 1 回
- * 習字指導：5 歳児 月 1 回
- * ダンス：0～5 歳児 月 1 回
- * 読み聞かせ：2～5 歳児 月 1 回

11 保護者に向けて

- ・園だよりや保健だより、給食だより、クラスだより、献立表等各種おたよりをメール配信することで、保護者がお知らせ等を確認しやすいようにしました。
- ・各種行事へのお誘い
- ・第三者委員の設置
- ・保護者アンケートを実施し、利用者の要望を把握に努めた。
- ・中央図書館のご協力のもと貸出図書の実施
- ・新入園児保護者に向けての入園説明会の実施
- ・懇談会の開催や保育参観、保育参観週間を設け、保育を観ていただく機会を多く設けた。

12 職員・園務

- ・有志職員が地域消防団に加入し、自園の防災力を高めることはもちろん、地域の防災力を高めること、地域の方との結びつきに努めました。
- ・地域出前講座への参加
- ・幼保小交流を通して、子どもの育ちの連続性のために、大人の顔が見える関係作りにも努めました。
- ・自治会行事への参加
- ・西区園長会・子育て支援会議に参加し、情報共有や地域連携に努めました。
- ・西区の子育て支援施設の共通目標である「にこやかに目をかけ手をかけ心かけ」の標語や子育てのヒントの冊子を未就園児の保護者へ配布しました。
- ・西区社会福祉協議会主催の児童分科会に参加し、情報共有や地域連携に努めました。
- ・職員の研修はキャリアアップ研修中心でしたが、参加者が研修で得た知識は園内で伝え合い、園全体の資質の向上に努めました。職員との会話の中から自園の課題を把握し、職員と共に改善に努めました。
- ・必要に応じてセルフチェックやチェックリスト、園内研修を行うことで、子どもの人権を守ることを遵守できるように務めた。
- ・保護者の方には、保護者アンケートの結果から課題を見つけ保育の質の改善につなげるように努めました。

13 その他

令和7年度 研修実施記録

外部研修

主 催	内 容	参加者数
横浜市社会福祉協議会 保育福祉部会	宗教食について学んでみよう！ ハラールってなに？	1名
横浜市こども青少年局 保育・教育支援課	看護職等研修 ◎こどもの病気と小児救急について ◎横浜の予防接種について	1名
横浜市こども青少年局 保育・教育支援課	こどもの性を考える	1名
すくすく保育園	口腔機能不全症について	3名
横浜市西福祉保健センター 福祉保健課 健康づくり係	西区感染症予防研修会 嘔吐物処理	1名

キャリア UP 研修

主 催	内 容	参加者数
白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士等キャリアアップ研修 乳児保育講座	1名
白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士等キャリアアップ研修 幼児教育講座	1名
白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士等キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応講座	1名
横浜市私立保育園こども園園長会 (eラーニング)	神奈川県保育士等エキスパート研修 保護者支援・子育て支援	4名
横浜市私立保育園こども園園長会 (eラーニング)	神奈川県保育士等エキスパート研修 乳児保育	5名
横浜市私立保育園こども園園長会 (eラーニング)	神奈川県保育士等エキスパート研修 障害児保育	7名
横浜市私立保育園こども園園長会 (eラーニング)	神奈川県保育士等エキスパート研修 保健衛生・安全対策	1名
横浜市私立保育園こども園園長会 (eラーニング)	神奈川県保育士等エキスパート研修 食育・アレルギー対応	4名
株式会社ポピンズ プロフェッショナル	神奈川県保育エキスパート等研修 乳児保育"	2名
株式会社ポピンズ プロフェッショナル	神奈川県保育エキスパート等研修 保健衛生・安全対策"	1名
株式会社ポピンズ プロフェッショナル	神奈川県保育士等エキスパート研修 障害児保育	1名
株式会社ポピンズ プロフェッショナル	神奈川県保育士等エキスパート研修 保護者支援・子育て支援	1名
株式会社ポピンズ プロフェッショナル	神奈川県保育エキスパート等研修 幼児保育"	1名

園内研修

主 催	内 容	参加者数
横浜みなとみらい保育園	CPR 研修 (基礎)	50名
横浜みなとみらい保育園	CPR 研修 (応用編)	44名
学研 HOINQ	保護者との関わり 「噛みつきが起こった後の報告」	47名
学研 HOINQ	保護者との関わり 「あれこれ要望を言ってくる保護者」	47名
学研 HOINQ	保護者支援・保護者対応 「園のルールを守って暮れに保護者」	47名
学研 HOINQ	子どもの理解 0・1・2歳児 「午睡時間になかなか寝ない2歳児」	45名
学研 HOINQ	子どもの理解 0・1・2歳児 「遊びの区切りをつけることが難しい2歳児」	46名

- ・ 6月26・27日 第三者評価受審
 - ・ 10月15日 横浜市一般指導監査受審
-



令和7年度 玉川保育園 事業報告

玉川保育園 定員135名 (在籍 130名)

1 施設運営状況

少子化や人口減少も進み、子どもや子育て家庭、保育所・認定こども園等を取り巻く状況が大きく変化するなか、地域から信頼される保育園になるためには施設運営と保育実践の両面から保育の質の向上を考えていくことの必要があります。

質の高い園経営・運営に努め、地域に開かれた保育所の役割の一つとして始めた親子でランチは2年目をむかえ累計100名を越す利用者数になり、地域の子育てニーズに対応することができました。

令和7年度は福祉サービス第三者評価機関(株)R-CORPORATIONで第三者評価を受審しました。玉川保育園の特徴として「心身たくましい子の育成を支える保育環境整備」「地域交流と子育て支援の推進」「保育の質を高める安心・安全の運営体制」評価されました。

2 利用者支援状況

・令和7年度は入所決定会議から、0歳児に辞退が出るなどして130名でのスタートになりました。年間を通しての行事やクラス懇談会、個人面談等を通しての保護者との親睦や交流を深め保育を遂行しました。

・園全体の取り組んでいるペットボトルの蓋の回収は回収個数：28,509個 ワクチン：33.15人分 CO2削減208.45KGになりました。



【利用者状況推移】(各年度3月1日現在)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和5年度	9	24	25	26	25	26	135
令和6年度	9	24	24	26	25	26	133
令和7年度	8	23	25	23	26	25	130

【年間利用状況】(各月月初人員)

R7	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	64	65	66	67	67	67	66	66	66	66	66	66	792	66
女児	66	67	66	66	66	66	65	65	65	64	64	64	784	65.3
計	130	132	132	133	133	133	131	131	131	130	130	130	1576	131.3

3 職員の状況

職員の雇用状況につきましては育休明けで復帰した職員や6月にハローワークで正職の採用が決まり充足していたが年度途中で家庭の事情で退職した職員がいて朝夕の対応などに苦慮した。

職名	令和7年4月1日の職員数					年間退任・就任											
	正規職員	有期契約職員			計	正規職員		有期契約職員								就任計	退任計
		契約職員	非常勤A	非常勤B				契約職員		非常勤A		非常勤B					
						就任	退任	就任	退任	就任	退任						
園長	1				1												
保育士	22		4	4	30	1	2				1		1	1	1	4	
看護師	1				1												
栄養士	3			1	4	1	1							1	1		
調理員	2			1	3								1			1	
事務員	1				1												
保育補助				2	2												
用務				2	2								1			1	
嘱託医				2													
計	30	0	4	12	44	2	3	0	0	0	1	0	3	2	7		

臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。※嘱託医は職員計に含めず

4 施設整備状況

2Fテラス、オーニング、2F中庭と園庭にシェードの設置工事をしました。また、厨房設備品の経年劣化による新規入れ替え工事をしました。



5 年間行事報告

四季折々の行事、保護者参加行事、地域との交流行事など年間を通して実施しました。

外部講師の体操教室年20回、おはなし会年10回、太鼓指導年10回、地域交流年長交流会年2回、ゆうらく交流年2回、保護者に向けては、毎月のおたより・保育参観・保育参加0～5歳児☆避難訓練毎月

4月11日	はじめまして集会	12月13日	チャイルドフェスティバル
4月19日	保育説明会・保護者会総会	12月19日	おもちつき
5月2日	子どもの日集会	12月24日	人形劇
5月10日	0～5歳児懇談会	12月25日	クリスマスバイキング
6月10日	プール前健診	1月6日	獅子舞
6月12日	歯科健診	1月9日	お正月遊びの会
6月28日	なつまつり	1月17日	5歳児懇談会
6月30日	水遊び開き	1月23日	平間中学校職業体験
7月7日	七夕集会	1月26日	交通安全教室
8月30日	5歳児夕涼み会	2月3日	節分の会
9月1日	総合防災訓練・引き取り訓練	2月10日	入園前健診
10月11日	第14回 運動会	2月14日	0～4歳児懇談会・保育説明会
10月21日	移動動物園	3月3日	ひなまつり会
10月31日	幼児バス遠足	3月7日	第14回 卒園式
11月8日	親子で遊ぼう会	3月10日	お別れ遠足
11月18日	年長中丸子緑道交流	3月31日	進級式・お別れ会

6 健康管理・衛生管理

○令和7年度 年間保健計画に沿って実施しました。

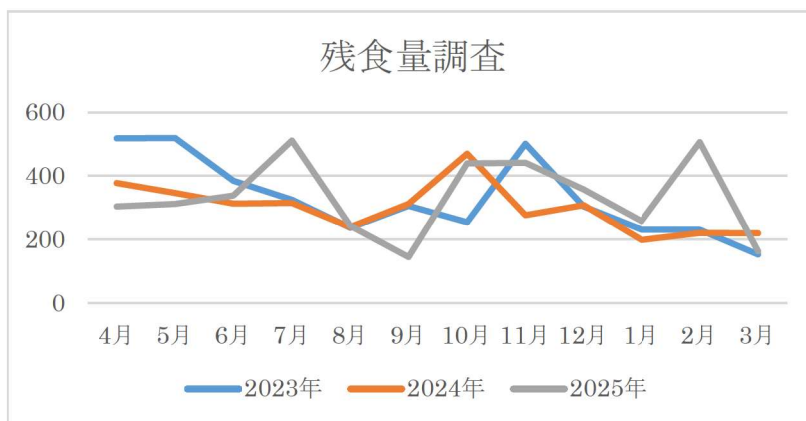
4月	保育中の事故について事故防止対策 職員研修の実施
5月9日	独立行政法人日本スポーツセンターの災害共済給制度への加入手続きを実施
5月	普通救命講習・ダイアップ坐薬の使い方・けいれん時の対応 職員研修実施
6月	水遊びの安全管理 職員研修の実施
6月11日	中原区子どもの健康と安全連絡会に参加
6月12日	歯の健康・ブラッシングについて 保健指導の実施
6月17日	地域子育て支援事業「たんぽぽひろば」で看護師講座の実施
6月30日	水遊びのお約束・プライベートゾーンについて 保健指導の実施
7月	食物アレルギーの対応について 職員研修の実施
9月1日	総合防災訓練 災害時用トイレの紹介と体験
10月	おう吐物処理方法 職員研修の実施
10月	手洗い、咳エチケット 保健指導の実施
10月から	CPRシミュレーション研修 職員研修の実施
10月24日	インフルエンザA型の集団発生のため、中原区衛生課に感染症発生報告書を提出
11月	睡眠中の呼吸チェック方法 睡眠中の突然死予防への取り組み 職員研修の実施
11月13日	歯の健康、ブラッシングについて 保健指導の実施
11月17日	中原区子どもの健康と安全連絡会に参加
12月19日	中原区子どもの健康と安全連絡会に参加
2月2日	インフルエンザB型の集団発生があり、中原区衛生課に感染症発生報告書を提出
3月	睡眠中の呼吸チェック方法 睡眠中の突然死予防への取り組み 職員研修の実施
3月9日	おしりの拭き方 保健指導

○地域子育て支援事業の「たんぽぽひろば」で健康講座や健康相談を実施し、「おひさまひろば」で身体測定や健康相談を実施しました。

7栄養管理

○「食育計画」をもとに、栄養士・看護師・保育士が連携を図り食育活動を実施しました。

4月	前期 給与栄養量設定
5月	2・3・4・5歳児 そら豆の皮むき体験食育 子どもの日会食
6月	5歳児 梅ジュースづくり食育 ・ なかよし会で梅ジュースを飲みました。 災害時非常食の試食と災害の話
7月	2・3・4・5歳児 とうもろこし皮むき食育体験 5歳児包丁の使い方指導 七夕会食
8月	5歳児ピザトーストクッキング ・ 夕涼み会カレー作り 職員園内研修「誤飲・誤嚥事故防止について」
9月	防災の日 災害時非常食の試食と消灯での喫食体験 地産地消 川崎の多摩川梨について知る
10月	十五夜お月見食育 ・ 秋刀魚の食べ方指導 後期 給与栄養量設定
11月	お米の食育 ・ 和食についての食育 職員園内研修中原区栄養士主催「離乳食の食事介助・子どもへ食事介助について」
12月	もちつき・もち米の食育 ・ おせち料理の食 特定給食施設栄養報告書作成 幼児バイキング
1月	七草粥 ・ 鏡開きの食育 ・ 5歳児給食配膳活動開始
2月	大豆の食育 ・ 5歳児夏みかんジャム作りクッキング 節分会食
3月	ひなまつり会食 5歳児就学に向けストローレスパック牛乳体験 災害時非常食の試食と災害の話



○幼児クラスを中心に残食量を計量し、SDGS活動を行った結果見えてきたこと。

- ・園児たちの食べる意欲の向上
- ・嫌いな食材でも一口は食べてみる
- ・完食することへの達成感
- ・食材・料理を作ってくれた人への感謝の気持ちの育む

○食育・クッキング活動



8 衛生管理

○（健康管理・衛生管理）

運営規定に第17条に基づき感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないように、国の「保育所における感染症対策ガイドライン」及び川崎市園医の手引きに則り、衛生管理を適切に実施し、感染症及び食中毒の予防に努めました。施設の衛生管理についての点検・整備・害虫駆除を実施し、日常的に整理、整頓、清掃、環境整備を徹底し、健康管理マニュアルに沿った適切な消毒を行い、二次感染の防止に努めました。

9 安全管理

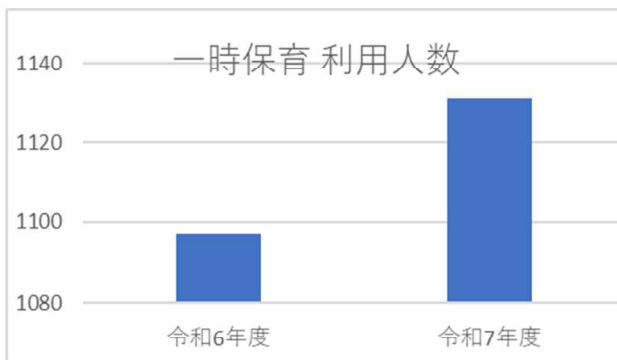
○安全計画・事業継続計画・洪水時避難計画に沿った、避難訓練実施計画の見直しを実施し児童保護者に対する安全指導や訓練・再発防止策の徹底をしました。

- ・令和7年度の事故報告集計結果を年度末の職員会議で検証結果を職員に周知し、重大事故の発生を防ぐためには各々の危機管理を高めることや、日々の安全対策が大切であることを再確認しました

【安全管理】		
実施内容	実施回数	
避難訓練・消火訓練	毎月1回	
安全点検	毎月1回	
一斉防災行動訓練	年1回	
交通安全教室	年1回	
事故防止チェックリスト	月1回	
各マニュアル関係	見直し	
事業継続計画	年1回	
安全計画	年1回	
保育関係	年1回	

10 特別保育事業の実施

<一時保育事業>



年間を通して緊急一時・非定利用で延べ人数人の利用が1,131人ありました。

令和7年度は第4期から川崎市のシステムが導入され、利用者の予約、期ごとの加算補助額の申請など自動入力になりました。地域子育て支援広場の利用者が一時保育を利用するケースも増えました。

<地域活動事業>

実施内容	実施回数
おひさまひろば	年9回
たんぽぽひろば	連続3回
おやこでランチ	年11回
園庭開放・絵本の貸し出し	年11回
体験保育	9月

実施内容	実施回数
緑道を守る会との交流	年1回
デイ・ゆうらくとの交流	年2回
玉川地区保育園との交流	年1回
玉川小学校との交流	年1回
平間中学校職業体験受け入れ	年1回

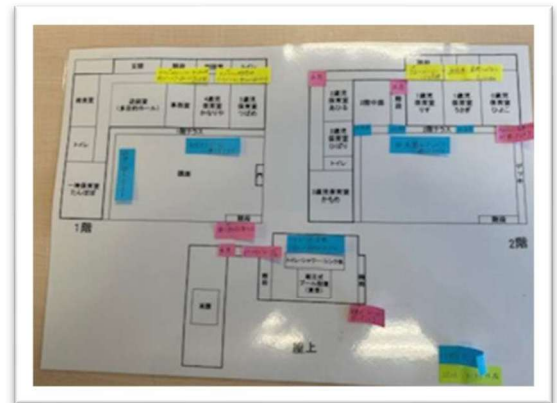
<障害児保育事業>

- ・3歳児軽度1名、5歳児中度1名の受け入れを実施。関係機関、家庭と連携をとり、個別の指導計画を立て保育を進めました。

11 職員・園務

園全体の同僚性を高める取り組みとして学年リーダーMT・10分間ミーティングの実施の継続や職務別リーダーの取り組みで専門・分野別リーダーグループで園内外研修計画の実施や実際の保育の中での課題に沿った研修と取り組みを実施しました。園内の危険個所の可視化をして園全体で周知しました。

幼児保育リーダーグループは一年間を通して、玉川保育園小学校接続の為にアプローチカリキュラムを作成しました。



【園内危険個所マップ】

【令和8年度研修実施記録】

【外部研修】		
主催	研修名	人数
川崎市子ども未来局保育事業部	「保育の基本」	3
	「こどもにとって望ましい園生活」	3
	「こどもの人権を尊重した保育」	2
	「乳児保育」	1
	「幼児保育」	1
	「マネジメント 施設長・主任に役割」	2
中原区	給食担当者連絡会	
	「食品衛生研修会」	1
	「給食施設講習会」	2
	「栄養士連絡会」	
	「離乳食講座」	
	保健担当者連絡会	
	「こどもの視野機能発達について」	3
	子育て支援担当者連絡会	1
	「保護者支援・子育て支援の意義」	1
	年長児担当者連絡会	
	「幼保小担当者連絡会」	
	「幼保小の連携をく深めるために」	1
	「幼保小の架け橋プログラムの推進に向けて」	3
	中原区園長・校長会	2
	「現場に求められる性被害の対応と実践」	1
「保育園のモラハラ対応について」	1	
「口腔内の発達について」	正職員	
川崎市中央療育センター	「地域講座」	2

【キャリアアップ研修】			
主催		研修名	人数
ポピンズプロフェッショナルエッショナル		「保護者支援・子育て支援」	1
		「障害児保育」	1
		「マネジメント」	1
		「保健衛生・安全対策」	1
白峰学園		保育士等キャリアアップ研修	
「横浜短期大学保育センター」		「保護者支援・子育て支援」	1
		「乳児保育」	1

【園内研修】			
研修名		対象	
新年度CPR研修		全職員	
誤飲・誤嚥防止研修		全職員	
各専門リーダー研修		各担当リーダー	
嘔吐物処理研修		全職員	
災害食職員研修		全職員	

14 その他

<令和7年度民間民営指導監査について>

令和7年9月10日（木） 午前9時00分～午後12時00分

川崎市子ども未来局総務部指導監査による実地指導監査の実施。

○文書指示、口頭指示なし



新井小学校放課後キッズクラブ

令和7年度 事業報告

1 活動場所

- ・キッズクラブ教室専用室及び図工室
- ※その他学校に支障のない範囲で体育館、校庭等を使用しました

2 開設時間

- ・月・水・金 13:30～19:00
- ・火・木 14:30～19:00
- ・土 学校休業日 8:30～19:00
- ・長期休業日 8:00～19:00

3 一斉下校時間

- ・3月～9月 17:00
- ・10月～11月・2月 16:30
- ・12月～1月 16:00

4 開設日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
25 (4)	24 (4)	25 (4)	25 (4)	25 (5)	24 (4)	291日 (51日)
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26 (4)	23 (5)	24 (4)	23 (4)	22 (4)	25 (5)	

()内は土曜開設日数
区分2定員：103人

5 在校生児童数、登録数、登録率

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
令和6年度	35 (5)	35 (3)	33 (5)	33 (4)	30 (2)	45 (3)	211(19)
令和7年度 在籍児童数	30 (2)	35 (9)	39 (3)	38 (4)	38 (5)	31 (2)	211 (25)
令和6年度	33(7)	28(3)	30(2)	22(2)	13(0)	12(1)	138(11)
令和7年度 登録児童数	29 (2)	30 (9)	27 (3)	22 (2)	10 (0)	10 (0)	128 (16)
令和6年度	92.1%	81.0%	90.9%	66.6%	43.3%	26.6%	65.4%
令和7年度 登録率	96.7%	85.7%	69.2%	57.9%	26.3%	32.3%	60.7%

利用延べ児童数：10135人 (内個別：1973人)

()内は個別児童数※キッズクラブ特別な配慮児童含む 令和8年3月31日現在

- ・年々児童在籍数が減少傾向にあります。令和7年度は前年に比べ、登録数、登録率ともに減少してしまいました。が、1, 2年生の登録率は前年よりも多く、利用のべ児童数が前年より1000人以上増えました。
- ・個別児童が前年に続き増加傾向にあり、登録個別児童数に対して、職員の配置が難しい日があります。引き続き職員の増員が今後の課題の一つです。

6 職員

(1)

令和8年3月31日時点

職 種	勤務時間
主任 (常勤) 1名	13:00～19:00 (6時間)
副主任 (常勤) 1名	13:00～19:00 (6時間)
常勤職員 2名	13:00～19:00 (6時間)
非常勤職員 15名	平日 5時間勤務 週 1日～5日 土曜・休業日 4時間～10時間勤務

- ・平日は9名体制をとり、土曜日や長期休業中は午前と午後を4名～5名体制で出勤しました。

(2) 健康管理

- ・余裕があるときにはラジオ体操をし、健康に勤めました。
- ・昨年同様血圧計を職場に設置し、血圧のチェックが出来るようになりました。
- ・非常勤職員が胸部レントゲンを受診しました。
- ・細菌検査(検便)を毎月、職員が提出しました。
- ・感染症予防の為、インフルエンザ注射を受けてもらいました。

(3) 職員会議

- ・毎月1回、職員会議を行い、職員間での情報共有を徹底しました。学校(児童専任教諭)にも頻繁に会い、児童の情報交換を行いました。

7 主な行事(プログラム)

月	主な活動・出来事	イベント	遅帰りクラブ活動	会議等
4	一斉下校 17:00 11日よりわくわく 区分受け入れ可能	レッツプレイアート 苗植え わたがし作り体験 給食袋作り 検定(50走、一輪車、縄跳び) 検定(折り紙、キューブ、けん玉) 新入生歓迎会 カレンダー作り 宝探し 傘マーカー作り スマブラ王座決定戦	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	入学式(4/5) 企画会・職員会議
5		タイピング王選手権	そろばんクラブ	企画会・職員会議(以降8)

	一斉下校 17:00	<p>レッツプレイアート 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) 検定 (折り紙、キューブ、けん玉) ポップコーン屋さん カレンダー作り 防犯訓練 ミサンガ・ブレスレット作り キッズシアター お守り作り POKEPOKE 教室 POKEPOKE 大会 アイロンビーズ スマブラ教室 スマブラ王座決定戦 テルテル坊主作り</p>	<p>家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ</p>	月を除き月 1 開催)
6	一斉下校 17:00	<p>ポケモン世界一周クイズ大会 キッズシアター うちわ作り レッツプレイアート 風鈴作り タイピング干座決定戦 ポンポンぬいぐるみ作り POKEPOKE 教室 POKEPOKE 大会 カレンダー作り 防災訓練 たこ焼き屋さん ペーパークリップ作り 検定 (折り紙、キューブ、けん玉) 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) スマブラ王座決定戦</p>	<p>そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ</p>	
7	一斉下校 17:00	<p>七夕飾り カレンダー作り レッツプレイアート 検定 (折り紙、キューブ、けん玉) 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) 将棋王決定戦 キッズシアター そうめん屋さん ビーズアクセサリー作り</p>	<p>そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ</p>	<p>夏季休業 7/25~8/28 第一回評議会</p>

		POKEPOKE 大会 POKEPOKE 教室 タイピング王座決定戦 シャボン玉作り レッツプレイボウリング遠足 スマブラ王座決定戦		
8	一斉下校 17:00	レッツプレイアート マリカー王座決定戦 検定 (折り紙、キューブ、けん玉) リアルフォートナイト 戦争のお話 カレンダー作り キッズ怪談 肝試し お楽しみ会 フルーツ扇子作り	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	新井町自治会主催の夏祭りに「子供会」と共催でお店を出店しました。 参加型イベントにて保護者会開催
9	一斉下校 17:00	防災訓練 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) 検定 (折り紙、キューブ、けん玉) キッズシアター レッツプレイアート マグネット作り POKEPOKE 大会 オセロ王座決定戦 タイピング王座決定戦 縁日 カレンダー作り スマブラ王座決定戦	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	
10	一斉下校 16:30	スライムづくり レッツプレイアート 検定 (折り紙、キューブ、けん玉) コースター作り カレンダー作り POKEPOKE 大会 キッズシアター 将棋王決定戦 タイピング大会 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) ハロウィン衣装作り ハロウィンパーティ	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	

		スマブラ王座決定戦		
11	一斉下校 16 : 30	遠足顔合わせ 検定 (折り紙、キューブ、けん玉) 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) レッツプレイアート オセロ大会 ぶんぶんゴマ作り POKEPOKE 大会 レッツゴーよみうりランド タイピング大会 キッズシアター PC クラブ作成 GAME ショウ カレンダー作り スマブラ王座決定戦	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	第一回保護者会 第一回保護者アンケート
12	一斉下校 16 : 00	レッツプレイアート 餅つき大会 (町内会共催) 検定 (折り紙、キューブ、けん玉) 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) キッズシアター カレンダー作り 醤油皿作り レッツプレイドッジボール 将棋王決定戦 スマブラ王座決定戦 お楽しみ会 紙飛行機大会 POKEPOKE 大会 体育館レクリエーション DAY 大掃除 & 忘年会	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	新井町自治会と共催で御 餅つきを行いました。 年末休業 12/28~31
1	一斉下校 16 : 00	書初め 初もうで 校庭レクリエーション DAY 検定 (折り紙、キューブ、縄跳び) レッツプレイアート お正月遊び ドラえもん「空気砲でぶっ飛ばせ！」 お面作り カレンダー作り 防災訓練 検定 (50 走、一輪車、縄跳び)	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	年始休業 1/1~4

		将棋王決定戦 レッツプレイ鬼ごっこ YOUTUBER になろう スマブラ王座決定戦		
2	一斉下校 16 : 30	豆まき 検定 (折り紙、キューブ、縄跳び) レッツプレイアート カレンダー作り 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) 将棋王決定戦 外遊びレク スマブラ王座決定戦 POKEPOKE 大会 どろ団子作り キッズシアター	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	
3	一斉校 17 : 00	ひな祭り飾り 検定 (50 走、一輪車、縄跳び) 検定 (折り紙、キューブ、縄跳び) レッツプレイアート キッズクラブキッズニア 卒業おめでとうプレゼント作り キッズシアター 卒業遠足 カレンダー作り 将棋王決定戦 POKEPOKE 大会 マリカー王座決定戦 スマブラ王座決定戦 新入生プレゼント作り 公園きれい大作戦	そろばんクラブ 家庭科クラブ スポーツクラブ パソコンクラブ ハンドメイドクラブ	入会説明会 & 第 2 回保護 者会 第 2 回評議会

(1) 校外活動

- ・ボウリング遠足、校外遠足 (レッツゴーよみうりランド)、卒業遠足を行いました。

(2) その他イベント

- ・公園きれい大作戦で、普段児童が使用している学校周辺の公園のごみを拾いました。
- ・キッズクラブ「キッズニア」で働き方やお金の使い方を学んでもらいました。

8 保護者関係

- ・保護者参加型イベントを 8 月「肝試し」、12 月「御餅つき」を実施し、保護者の方々と交流を図りました。また、3 月に保護者会と一緒に入会説明会を開催し、キッズクラブの活動の様子を新入生の保護者の方々にも見て頂く事で、よりキッズクラブの活動について理解して頂

くことが出来ました。

尚、年度途中で、保護者の方々にアンケートを取り、質問や要望についての回答については、保護者会でも説明する事ができました。

9 学校との連携

- ・児童専任教諭、校長先生、副校長先生の3名の方と、児童や学校・キッズクラブの情報を交換しました。

10 地域関係

- ・地域主催の会議や集まりも復活し、交流会や防災拠点訓練等で交流をとれました。またかわりのある団体の代表とは、お電話やお手紙で連絡を取りました。
- ・新井町子ども会と共催で、町内の夏祭りでお店を出しました。12月には同じく共催で餅つき大会を、新井小学校校庭で行いました。

11 防災対策・防犯対策

- ・火災避難訓練年（2回）
- ・地震避難訓練（年2回）
- ・防犯訓練（年1回）
上記の訓練を不定期で行いました。
- ・下校指導（ほぼ毎日）
子どもたちの下校指導は、一斉下校時、毎日学校の門にて、職員の余裕があるときには下校途中まで見送りながら行いました。

12 広報関係

- ・毎月キッズ便りを発行し、キッズクラブの情報を保護者や学校にお伝えしました。

13 その他

- ・サークル活動、及びクラブ活動を本格的にスタートさせました。
特に家庭科クラブでは「食育」を意識して、「食べ物の大切さ」や「食べ残しゼロ」への指導も行い、保護者には好評でした。
漢字検定サークルでは、学年の復習から、合格を目指す漢検の級の漢字を勉強しました。実際漢検を受けて合格する児童もいます。これからも児童のやる気に添えるサークルであり続けたいと考えています。
- ・イベントに関しては、例年同様、昨年度終わりに児童の声を集めたり、保護者アンケート出た意見を参考に、一年間まんべんなく楽しめるように組み立てました。季節に沿ったイベントを組んで、行事の意味を勉強しました。
- ・児童の個性の多様性に伴い、児童や保護者からキッズクラブや職員に求められる知識や技術、心身の包容力、状況判断力が増してきているため、個々の研修や職員同士のチームワーク、職員同士を思いやる気持ちを育て、能力を最大限引き出せるような環境を作り、これからも児童と向き合っていきたいと考えています。